

☆iPhoneアプリ用顔認識ライブラリを発売

☆顔認識Webサービス『detectFace();』エンジン採用

☆iOS5の顔検出APIと組合せて、目、口といった顔器官を検出

☆顔情報を利用して、カメラアプリの可能性を広げます



インクリメント株式会社（東京都多摩市、CEO 鷲巣悟、以下、インクリメント）は、iPhoneアプリ制作に利用するための顔認識ライブラリ『detectFace(); for iOS』を開発し、2月3日から発売いたしました。

『detectFace(); for iOS』は、顔画像から、眉、目、鼻、口といった顔器官の位置情報を検出するためのライブラリです。『detectFace(); for iOS』を利用することで、顔情報を利用した様々なアプリケーションの開発が可能になります。



インクリメントでは、2010年5月から無料の顔認識Webサービス『detectFace();』を開始し、現在までに400万回を超えるご利用をいただいております。

『detectFace();』は、Webアプリケーションへの機能のご提供の他に、iPhoneアプリで顔認識、顔検出する目的でもご利用いただいております。

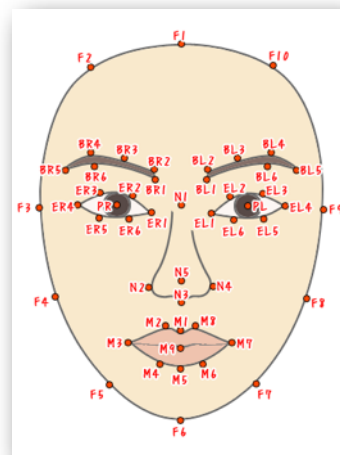
しかしWebサービスは、インターネットに接続していることが前提になりますので、地下や郊外などインターネット接続が困難な環境ではご利用いただけませんでした。特にスマートフォンのカメラ機能を使うシーンを考えると、Webサービスではなく、アプリの機能として顔認識が行えることが望ましいと思われま

す。『detectFace(); for iOS』は、そんな顔認識をiPhoneアプリとして実装したいという要求に応えるためのライブラリです。iOS5から搭載された顔認識APIと組合せて『detectFace(); for iOS』を利用すれば、顔情報を使った高度なアプリが短時間で開発可能です。

『detectFace(); for iOS』でできること

顔の特徴点50個分の二次元座標を取得することができます。特徴点は、眉、目、口、鼻、顔輪郭に設定されています。

※画像の中から顔の大きな位置を検出するのは、iOS5の顔検出APIを使用します。顔検出APIで得られた情報を『detectFace(); for iOS』に入力すると、顔の詳細な情報が得られます。



動作環境	iOS5推奨 iOS4(オプションが必要)
開発環境	Xcode4.2以降
提供形態	Framework (静的リンク専用)
サンプルコード	サンプルアプリのプロジェクトを提供します。
その他	OpenCVの一部を静的リンクしています。

【本件に関してのお問い合わせ先】

インクリメント株式会社 鷲巣 (ワシズ) washizu@increment.co.jp TEL:080-1024-7311

会社HP: <http://www.increment.co.jp> 顔認識Webサービス: <http://detectface.com/>

※価格、ライセンスにつきましては、上記までお気軽にお問い合わせください。